(別表)

観光地域体制強化支援事業業務委託プロポーザル 審査基準

審査（評価）項目		審査（評価）の基準・視点	配点
業務遂行能力	実施体制 (様式⑥, ⑦, ⑧)	<ul style="list-style-type: none">・ 業務体制が具体的に示されており、業務を適切に実施するために必要な知識・経験等を有する職員等の配置体制が確保されているか。・ 多様な専門家の活用が可能な体制となっているか。	15
	同種業務の実績 (様式⑨, ⑩)	<ul style="list-style-type: none">・ 本業務と同種又は類似の実績を一定程度挙げているか。・ 同種業務を実施した効果が明確に示されているか。	15
企画提案内容	実施方針 (様式⑪)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業目的の理解度が高く、業務の実施手順及びスケジュールが十分吟味され、現実的かつ効果・効率的なものとなっているか。	10
	内容の妥当性, 創造性 (様式⑫)	<ul style="list-style-type: none">・ 仕様書に基づいた業務内容が示されているか。・ 鹿児島県の地域特性を踏まえた業務内容となっているか。	15
	方法の妥当性, 獨創性 (様式⑫)	<ul style="list-style-type: none">・ 事業の目的に沿った魅力ある企画となっているか。・ 受講者の意欲・関心を高めるための工夫がなされているか。・ 受講者へのフォローアップの仕組みが工夫されているか。・ 業務の内容に応じた専門家が選定されているか。	30
	作業計画の妥当性 (様式⑫)	<ul style="list-style-type: none">・ 具体的・効果的な内容の提案がなされているか。・ 本業務による効果目標が明確となっているか。	15
合計			100

合格の最低基準点は6割とする。(100点×60%=60点)